



健やか親子21

平成 29 年度
「産後ケア事業」における保健師等の支援の在り方に関する研修

【主催】厚生労働省

《開催に当たり》

子育て世代包括支援センターの全国展開に伴い、妊娠期から子育て期までを地域において切れ目なく支援することで、子育て家庭の不安を解消することが期待されております。そこで本研修は、各地方公共団体が「産後ケア事業」を実施するにあたり、産後の精神面・身体面のケアに関する基礎知識等を身に付け、適切なケアの提供につなぐことができる保健師等を養成し、産後の母児への対応の充実を図ることを目的に開催いたします。

《開催日・会場》 **受講料:無料 定員:各 100 名**(定員を超える申し込みがあった場合は先着順)

12 月 15 日(金)【大阪】CIVI 研修センター新大阪東 7 階 E705(大阪府大阪市)

12 月 19 日(火)【東京】ヒューリック浅草橋ビル 3 階 カンファレンス ROOM1(東京都台東区)

《受講対象者》 都道府県、市町村の母子保健行政担当者

※対象者以外は受講をお断りさせていただきます。あらかじめ御了承ください。

※受講される方には事前に簡単なアンケートにお答えいただきます。詳細は受講決定メールにて御確認ください。

《到達目標》

- ・産後ケア事業について事業の展開や支援の在り方について理解を深める。
- ・関係機関との連携のポイントを学び、適切なケアの提供につなぐことができる。
- ・地域の課題を把握し、これからの産後ケア事業の取り組みに活かすことができる。

《プログラム》(受付 9:40~9:55)

9:55~10:00 開会・事務連絡

10:00~10:30 行政説明 「産後ケア事業について」

講師：厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課

10:30~10:35 休憩

10:35~12:40 シンポジウム 「産後ケア事業を展開していくために」

座長：市川 香織

(10:35~11:05) 基調講演「産後ケア事業の展開と支援の在り方」

講師：福島富士子

(11:05~11:10) 準備・休憩

(11:10~12:10) 事例発表「先駆的取組を行っている自治体から」

事例発表自治体

(12:10~12:40) 質疑・応答

東京：横須賀市、京都市
大阪：神戸市、枚方市

12:40~13:40 昼休み

13:40~16:00 グループワーク 「産後の母親に適切なケアを提供するために」

・ワールドカフェ

テーマ：自分の地域の課題とこれからの産後ケア事業の取り組み

ファシリテーター：市川 香織

16:00~ 閉会・解散

《講師プロフィール》(五十音・敬称略)

市川 香織 文京学院大学保健医療技術学部看護学科 准教授

福島富士子 東邦大学看護学部 教授

● 本研修に関するお問合せ ●

運営事務局：一般社団法人 日本家族計画協会 〒162-0843 東京都新宿区市谷田町 1-10 保健会館新館

<http://www.jfpa.or.jp/> 電話 03-3269-4785 (平日 9 時~17 時・祝日除く) FAX 03-3267-2658

「母子保健指導者養成研修会」WEBサイト ⇒ <http://www.jfpa.info/boshi/>

受講を御希望の方は専用の申込書又はウェブサイトよりお申込みください。